

一体的・効率的な水産基盤の整備

水産業の構造改革を推進すべく、地方分権の推進等に対応した漁港と漁場の一体的・総合的な計画制度の下、水産物の安定供給に万全を期するとともに、「自然と共生する豊かな沿岸域環境の創造」を推進。

215,795 (245,640) 百万円

1 ポイント

(1) 漁港と漁場の一体的・総合的な計画制度に基づく水産基盤整備の本格的な推進

○ 漁港漁場整備長期計画の策定（公共）

現行の漁港整備長期計画及び沿岸漁場整備開発計画を統合し、施策の目的や達成効果に重点を置いた、新たな長期計画を策定。

(2) 安全でおいしい水産物の安定供給体制の強化

○ 漁港水域環境保全対策事業（拡充）（公共） 200 (155) 百万円

漁港における水域環境保全を推進するため、清浄海水供給施設をメニューに追加。

○ 漁場・水揚港選定支援による流通効率化システム事業

551 (0) 百万円

ITの活用により、最も収益性の高い漁場又は水揚げ港を選定するシステムの開発・実証を行い、電子商取引の促進により水産物流通の効率化を推進。

(3) 水産資源の回復を図る漁場等の積極的な保全・創造

○ 衛星画像解析による藻場等の分布把握のための技術開発調査事業

250 (0) 百万円

衛星画像の解析による藻場等の分布状況を全国規模でリアルタイムに把握するための技術開発調査を実施。

(4) 防護、環境、利用の調和のとれた海岸づくりの積極的な推進

○ エコ・コースト事業（住民参加型の創設）（公共） 335 (398) 百万円

希少生物が生息する等自然環境の保全が特に求められる海岸を対象に、NPO等の参画のもと、環境に配慮した施設計画の策定やモニタリングを実施することにより、住民参加型による自然環境調和型海岸づくりを推進。

2 事業実施主体 国、都道府県、市町村等

3 補助率 1／2等

[担当窓口課：水産庁計画課]